

第 21 期 pES club シナリオ 5

2022 年 5 月 15 日

東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻

藤井 伽奈

社会福祉法人聖母会 聖母病院 総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

あなたは名羅手部総合病院の回復期リハビリテーション病棟に勤める 1 年目看護師です。

合歓怜内さん（86 歳女性）は、脳梗塞の急性期治療を終えて回復期リハビリテーション病棟に入院しています。車椅子に介助なく移乗できますが、右片麻痺があり、たまにバランスを崩してしまうので見守りが必要です。ある夜勤の日の 23 時に、合歓さんからナースコールがありました。

合歓さん「トイレに行きたいので連れて行ってください」

あなた「わかりました。じゃあ車椅子に移りましょうか」

合歓さん「ありがとうございます。なんだか最近、夜全然眠れないの…」

あなた「そうなんですか。睡眠薬がありますが、飲んでみえますか？」

合歓さん「そうね。お願いします」

合歓さんはトイレを済ませて部屋に戻ったあと、頓服のゾルピデム 5 mg 1 錠を内服し、就寝しました。

翌朝、また合歓さんからナースコールがありトイレに誘導しましたが、車椅子からトイレに移る際、合歓さんが転倒してしまいました。幸いにも外傷はなく、医師の診察で経過観察の指示となりました。勤務を終えたあなたは、先輩の緑春さんと今回の転倒について振り返りをしました。

緑春さん「合歓さん、2 週間くらい前にも朝転んじやったのよね。朝ぼんやりしている様子はあった？」

あなた「いえ、受け答えはいつも通りでした。ゾルピデムを飲んでよく眠れたって嬉しそうでした」

緑春さん「眠剤を飲むと転びやすくなるからね…やめた方がいいかなあ」

あなた「そうなんですか？眠剤のせいで転んだっていいことですか？でも、眠剤をやめたらまた眠れなくなっちゃうんじゃないでしょうか」

そこであなたは、睡眠薬を飲むと転倒しやすくなるのか、さっそく調べてみることにしました。